

第40回総会

開催される

5月24日(日) 東京・五反田「ゆうばうと」にて、矢上高校卒業生会東京支部 第40回総会が開催されました。神

田恵介支部長(13期)のご挨拶、当日、邑南町から遠路ご出席頂いた足立芳樹校長、三宅正隆卒業生会会長(10期)、矢上高校魅力化コーディネーター湯浅康平さんから、ご挨拶と矢上高校の近況をお話しあきました。

本年は役員改選の年です。新支部長には山本立身(15期)さんが選任されました。新役員は以下の通りです。副支部長、中岡庸修(15期)太田耕造(18期)横昇(30期)理事、椿満男(8期)日高一孝(10期)、新任 本田博(10期)、渡辺勤(11期)服部眞二(17期)横畠篤(21期)、新任 三宅光寛(21期)、新任酒井富雄(22期)青木進(24期)原野未来将(53期)。事務局長 三宅良二(35期)。会計 山田勉(18期)山田裕(35期)。

高東京矢高会ニュース



2015/05/24

新たなり 夏 日々

東京支部長
山本立身(15期)

2015年5月25

日 矢上高校卒業生会、第40回総会が開催されました。この会で、神田先輩や多くの諸先輩・仲間の推薦を受け恐れ多くも、東京支部の支部長を引き受けることとなりました。粗忽者ですが以後、宜

かな内にお開きとなりました。足立校長先生、三宅会長のご配慮で、矢高味噌が記念品として全員に。

発行日

平成27年10月20日

号数

第12号

発行人

矢上高校卒業生会東京支部

事務局

千葉市若葉区若松町902-12

番目)。荒々しい雲の下にそびえる姿は
巨大な品格さえ備えている。

道に迷いながら、しばらく歩くと田んぼの向こうの赤松林の中に、美しい「五重塔」が忽然と見えてきた。素敵な景観である。

すぐ横にある「備中國分寺」を見学し、少し歩くと、なんと仁徳天皇の恋



右の写真は「赤松林の中の五重塔を望む」。下の写真は「こうもり塚古墳」

人の墓と言われていた「こうもり塚古墳」がある。

赤松林の中をゆるゆる歩くと「備中國分尼寺跡」がある。かなり広い敷地の中に、中門・金堂・講堂などが並ぶ礎石

がある。

さてこれからが大変である。全国で四番目に大きい全長三五〇メートル・高さ二四メートル

の前方後円墳、大豪族の墳墓とされる「造山古墳」に向かう。この炎天下、長い距離を歩くのはいかにも辛い。地元の人

の助けもあり、やつたどりつく。石段の上にある小さな神社で、古代の人と同じ千の風の中に乘る。そこから東へ5キロメートルのところに、全國でも有数な「吉備津神社」がある。独特な造りの屋根で有名な本殿は國宝で、桃太郎伝説でつとに名高い。吉備国と出雲との関係についても、

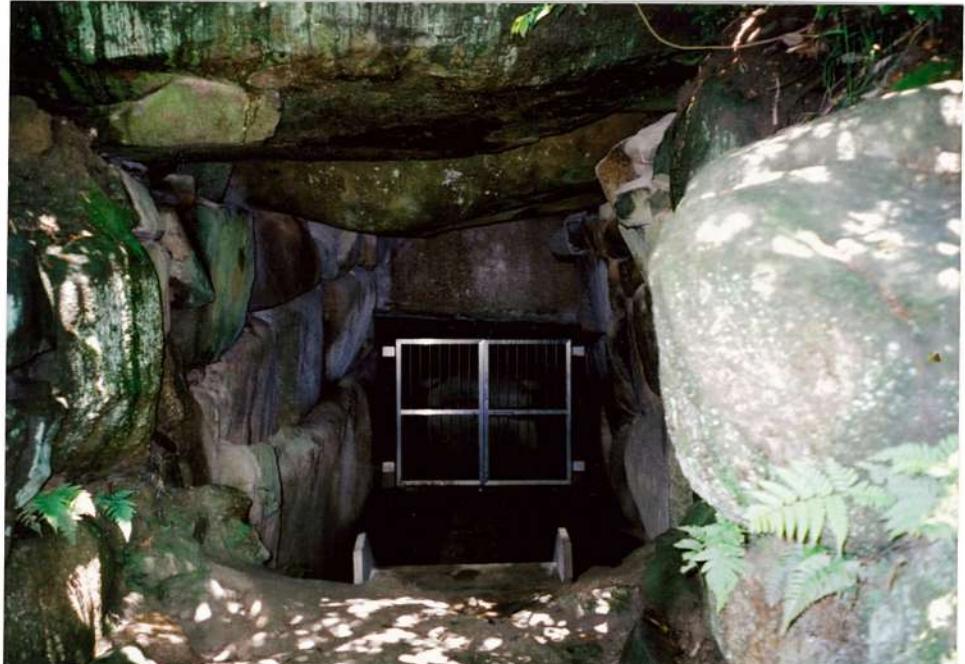
もっと追求したいが、次の機会にしたい。

日本橋しまね館 東京都中央区日本橋室町一丁目五番二号福島ビル1階

28年 1月 14日(木)

毎年恒例のチャレンジショップ。島根県内の4高校の生徒が協力して日本橋しまね館に出店し、スイーツや農産物などを販売します。矢上高校も出店し在校生が上京します。みなぎ売り切れ前に行っちゃんさい。

チャレンジショップ。



金費一日千円

何口でも

口座〇〇一四〇一〇一七二二七七

金融機関からの振込用 口座番号

ゆうちょ銀行〇一九(ゼロイチキュウ)
店 当座 〇〇七二七七

口座名 矢上高校卒業生会 東京支部

平成二十七年度会費納入芳名

十口一万元

三宅弘文(12期)

五千円

中村輝夫(4期)中岡庸修(15期)

寺本眞一

平成27年度年会費 のお礼とお願い

本支部の経費は、皆様方からの会費・寄付金で運営されております。本

年度会費をお納め頂きました皆様、ありがとうございました。

方にご協力頂きました。一口千円として何口でもお納め頂くことができます。

まだの方は、払込用紙にて、お納め頂ければ幸いです。

ゆうちょ銀行からの振込の場合は手数料がかかりません。

本年度の会費をお納め下さいますよう宜しくお願

いします。

しきお願い申し上げます。私は、神田先輩や八田君とは同じ釜の飯を喰つた矢上高校野球部の仲間であります。今もつて阪神甲子園の夏の青空を、甲子園球場の土を、あこがれ、夢を見ている若者であります。今年の高校野球は100周年の年でありながら「第97回目」？意味と歴史もこの日本が歩んだ重さであります。いずれにしても長い歴史と伝統の一ページです。矢高野球部にとって29回目の夏の選手権大会かも知れませんが、多くの先輩や後輩が築いてくれたグランドの土やアンダーシャツの汗が日々の一つ一つを作ってきたわけあります。

守つて育てていきたい、矢上高校野球部の誇りと伝統を…。

さて、私達は目標とか目指していくものを探しながら前へ進みたいと思っています。

一つ考へていることは、「昨日と今日」のことです。普段あまり感じない

日々のことを考へてみたいと思います。昨日と今日の違いは時間が経っていることです。時間は歴史です。単に昨日と今日の変化を歴史とみるのか、気象の変化の違いなども良く理解されていないのではないかと思う。私たちは、只単に時間を観て思つたが、昨日と今日の違いをそんなに大時代的に考へなくても良さそ

うなものだけど確かに無駄に時間を使つてはいるのではないか？もう少し真面目に考へてみてはどうだろうか。そんなことを考へてみるのです。

もう一つは、初めは1ですが、それは必ず形のある1のことです。1はいつも形がなくてはなりません。1に100をかけたら100にならなくなりません。0に100をかけても、1000をかけてもゼロです。何もしなければゼロ、何かを始めれば1です・ぜひ「日々新たなり」と頑張つてみたいと思います。

何か分かつたような、分からぬようなことを書きましたが一日一歩、少しずつ歩んでいけたらと思つております。進歩と自由を追求しながら。どうか今後とも、「矢高会」発展のため、会員みなさまのお力をおかしください。宜しくお願ひ致します。

健康つぶやき

岩岡忠夫(15期)

急速に進む少子高齢化と一人ぐらし化、どんな時代へと向かっているのだろうか。どうも活気ある近未来的な光景を想像しにくい。少子化、数年のうちにベビーブームが始まるとして(ありえないことだが)、働き者になるのは25年以上も先のことになる。高齢化は病人がますます増えていくことでもある。

(3) 速歩的ウォーキングを楽しんでいます。結果的には八千歩くらい、歩くことは、脳にも良いのだと脳科学者が書いている。

病院で見渡してみてもつくづく感じてしまう。一人ぐらし化、「これまたいろいろと問題を生んでいく、身近にも高齢の一人ぐらしが増えてきてている。

とにかく元気でなければ、と考えるばかりだ。広島市民病院で心臓の修理が成功した直後に出了たことは、「一度目の人生だ」だった。それほどぐるぐるほつさ、だったことを思い出す。そこにはなりません。0に100をかけてから十二年の年月になるが、まあ順調に拍動を続いている。考えてみれば、これまでぜひ「日々新たなり」と頑張つてみたかった。ほとんどどの体の異変はそれから十二年の年月になるが、まあ順調に拍動を続いている。考えてみれば、一日の休みもなく拍動し続いているのだから故障が起きてあたりまえとも思う。半年ぶりに広島市民病院へ行って超音波・心電図・血液と検査を受けて、それぞれ異常なしの診断で気分よく帰ってきた。良い結果だったことに自分なりの実感もあつた。特に新聞の健康欄を読み続いているうちに、そこから学んだことを実践してきたことが結果につながつていると感ずる。

続けてしていることは、(1) 小食少飲を意識している。・・・人間の体は進化の過程で飽食には弱くできているとのこと。

(2) 毎朝オリーブ油ジュースを飲み続け8年になる。・・・これは日野原先生の健康記事で教えたられたのだが、悪玉コレステロールだけを減らすとのこと、それ以外の効用もある。

古代の道を歩く

三宅光治(10期中野出身)

大和と出雲の間に独自の文化を開いた吉備・必ずや一個の王朝の勢力を持つていたにちがいなかつた。

散在する古墳や廃寺の礎石、田園の中の五重塔、神社などが、これを証明する。

JR吉備線・総社駅前を起点として、ゆるやかな第一歩を踏み出す。

「総社宮」を経て、いよいよ「作山古墳」に向かう。全長八六メートル、高さ一四メートルの前方後円墳(全国九

(22期) 酒井富雄(22期) 野田明弘(瑞穂14期) 石川義之(5期) 神田恵介(13期) 山田勲(18期) 服部豊(15期) 三宅光寛(21期) 荒瀬淳(6期) 服部俊之(15期) 戸司恵美子(27期) 三宅良一(35期) 二口一千円 花本保博(10期) 江藤洋子(13期) 日高文三(瑞穂1期) 本田博(10期) 中村延枝(6期) 宮田勝(14期) 後藤勝子(6期) 渡邊正己(14期) 恒子(15期) 日野原育生(8期) 岡部輝生(21期) 岩岡忠夫(15期) 山本明子(17期) 日高勇(19期) 一口千円 森岡武(14期) 日野勇夫(瑞穂7期) 斎藤均(19期) 山崎照夫(14期) 斎藤雅寛(23期) 一谷邦男(9期) 小尾保子(6期) 日高正行(10期) 稲田聿(8期) 佐藤直子(26期) 小林千賀(13期) 野坂正(5期) 山田裕三(39期) 竹内常年(瑞穂18期) 吉里輝子(13期) 植田豊(13期) 岡部健(28期) 椿美津枝(13期) 森脇清(17期) 浜田逸子(14期) 寺本廣宣(19期) 椿満男(8期) 日野修治(17期) 倉持桂子(14期) 狩野恵(13期) 上田昭臣(17期) 神田信子(23期) 久長瑞枝(5期) 藤橋百合恵(21期) 島村不二子(19期) 山本信子(13期) 雨宮寿子(13期) 伊東順子(23期) 滝豊和(12期) 坂根節男(13期) 古賀眞知子(26期) 原野未来将(53期) 門屋邦子(12期) 伊賀美穂(21期) 森脇好恵(16期) 今田幸江(19期)(27年4月1日) 8月末日にお納め頂いた方のお名前です。有難うございました。

矢高会ゴルフご案内

~~*~*~*~*~*~*~
恒例となりました東京矢高会ゴルフコンペ。和やかな楽しいゴルフです。ゴルフ好きな皆様に多数ご参加いただけますよう、心よりお願い申し上げます。遠慮をせんこう来ちやんさい。

日時 12月10日 木曜日

集合時間 8時45分
スタート時間 9時15分 中コース

川越グリーンクロス

埼玉県川越市古谷本郷八六五一

Tel○49-1236-1211

美女木JC~高速埼玉大宮線与野IC
クラブバス JR埼京線南古谷駅右手側
埼玉県信用金庫から運行

(お迎え 7時05分 7時50分)
8時30分 9時05分)

プレイ代金 一、八四〇円
(昼食事代込み・各自精算)

懇親会費 3,000円

矢よの方言

はあ 忘れんさつたろう、矢上弁。たまにやあ思い出しちゃんさいよ。

前号の問題「いける」難しかったかいな。活ける。行ける。生ける。のどれでもない矢上弁の「いける」。けにアクセントを

おいて発音する「いける」。

正解は「埋める」でした。大事なものをいけんさつてもええが、どににいけたか

忘れんさんなよ。お金なら、持って行かれやんけえ、生きとるうちにばらま

いちやんさいよ。どうせ人間最後にやいけてもらわにやいけんけえ。

思い出しあつたかいな。今まで一番の難問、との回答もありました。正解者は、花本保博・竹内常年・森脇清・

神田信子・野田明弘・山本明子・三宅正隆・中村輝夫(敬称略)計8名でした。

さあ、今回の矢上弁の問題は「きびしや」。わかりんさつたかいのお。ちいど、優しかつたかいな。正解者の中から抽選で5名の方に記念品をあげよう思おどります。抽選は来年の総会の時にやります。

けえ、正解しんさつた方は必ず出席しちゃんさい。楽しみにしとつちやんさい。

思い出してみちやんさい。よお思い出しんさらんかつたら、矢上の親戚や同級生に電話して聞きんさつたもええで。

今年の総会では40周年の記念として、中村輝夫先生に講演頂きました。三上先生、若狭先生とのエピソードを、ユーモアを交えながらのお話。ありがとうございました。

編集後記

今年の総会では40周年の記念として、

中村輝夫先生に講演頂きました。三上先生、若狭先生とのエピソードを、ユーモアを交えながらのお話。ありがとうございました。

しばらく、総会の会場を「五反田

うぼうと」でお願いしていましたが、建て替えにより来年は会場が、懐かしい「御茶ノ水 聚楽亭テル」になりました。

詳しくは来春発行の13号でご案内しますが、5月22日、日曜日の予定です。

ぜひご予定下さい。

今年は終戦からお70年、政治の世界でも大きな転換時期。時代は常に変化し、何事も今まで通りにはいかないようです。東京矢高会も40周年。二度目の成人式を迎えました。今まで通り

いいのか。

毎回数件引っ越しされたのか、戻ります。改めて住所録を整備したいと思っています。転勤等で関東に来られた方がおられましたら、ぜひご連絡下さい。宜しくお願いします。

前号では支部長のご理解で安来節の公演のチラシを同封させて頂き、お蔭で大勢の方にご来場頂きました。この場をお借りして御礼申し上げます。

今号に原稿お寄せ頂きました皆様、有難うございました。次回発行は、来春3月の予定です。題材は何でもOKです。皆様からの原稿をお待ちしております。

十分注意しておりますが誤字脱字、等々お気づきの点がありましたら何なりと申し付け下さい。いよいよ秋本番もうすぐ、見事な紅葉に色づく原山が、時節柄どうぞご自愛下さい。